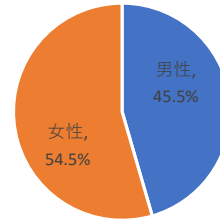


令和6年度 鹿屋市市政モニター 第2回アンケート集計

- テーマ：生涯学習について
- 調査期間：令和6年6月7日(金)～令和6年6月23日(日)
- 回収結果：送付数199人(市内172人)、回答数134人、回答率67.3%

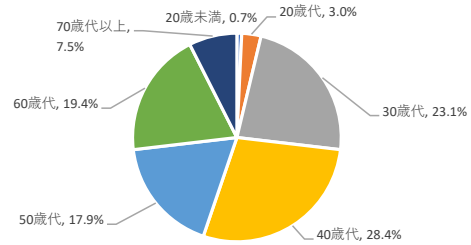
問1 差し支えなければ、あなたの性別についてお答えください。

回	答	件数	割合
1	男性	61	45.5%
2	女性	73	54.5%
合 計		134	100.0%



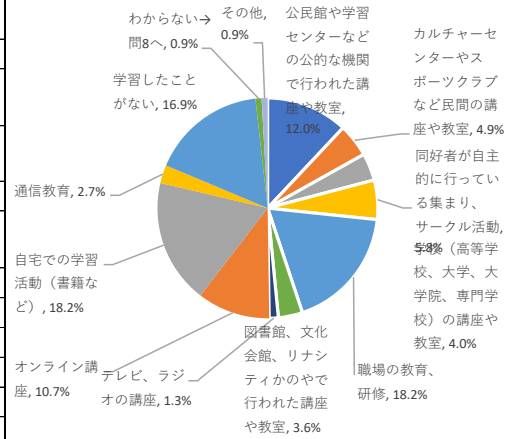
問2 あなたの年齢についてお答えください。

回	答	件数	割合
1	20歳未満	1	0.7%
2	20歳代	4	3.0%
3	30歳代	31	23.1%
4	40歳代	38	28.4%
5	50歳代	24	17.9%
6	60歳代	26	19.4%
7	70歳代以上	10	7.5%
合 計		134	100.0%



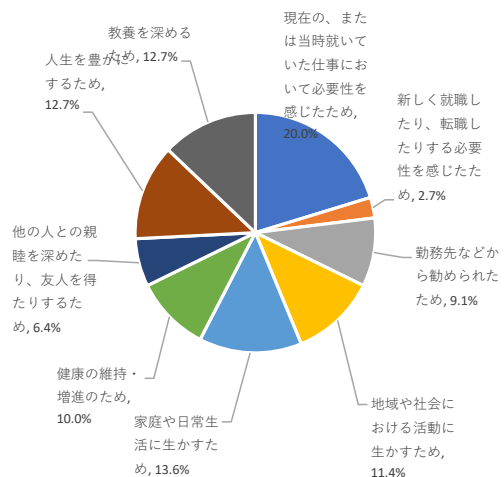
問3 あなたは、この1年間に、どのような場所や媒体で学習をしたことがありますか。【複数回答可】

回	答	件数	割合
1	公民館や学習センターなどの公的な機関で行われた講座や教室	27	12.0%
2	カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室	11	4.9%
3	学校(高等学校、大学、大学院、専門学校)の講座や教室	9	4.0%
4	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	13	5.8%
5	職場の教育、研修	41	18.2%
6	図書館、文化会館、リナシティかのやで行われた講座や教室	8	3.6%
7	テレビ、ラジオの講座	3	1.3%
8	オンライン講座	24	10.7%
9	自宅での学習活動(書籍など)	41	18.2%
10	通信教育	6	2.7%
11	学習したことがない	38	16.9%
12	わからない→問8へ	2	0.9%
13	その他	2	0.9%
合 計		225	100.0%



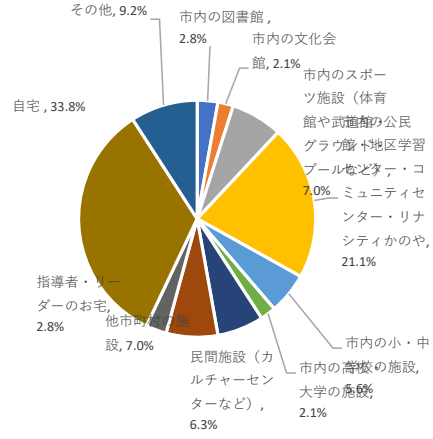
問4 (※問3の回答について) なぜ、それを学習しようと思いましたか。【複数回答可】

回	答	件数	割合
1	現在の、または当時就いていた仕事において必要性を感じたため	44	20.0%
2	新しく就職したり、転職したりする必要性を感じたため	6	2.7%
3	勤務先などから勧められたため	20	9.1%
4	地域や社会における活動に生かすため	25	11.4%
5	家庭や日常生活に生かすため	30	13.6%
6	健康の維持・増進のため	22	10.0%
7	他の人との親睦を深めたり、友人を得たりするため	14	6.4%
8	人生を豊かにするため	28	12.7%
9	教養を深めるため	28	12.7%
10	わからない	1	0.5%
11	その他	2	0.9%
合 計		220	100.0%



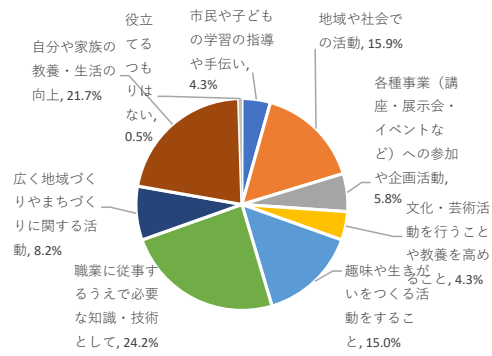
問5 (※問3の回答について) あなたが、生涯学習を行っている場所は主にどこですか。【3つまで回答可】

回 答	件 数	割 合
1 市内の図書館	4	2.8%
2 市内の文化会館	3	2.1%
3 市内のスポーツ施設 (体育館や武道館・グラウンド・プールなど)	10	7.0%
4 市内の公民館・地区学習センター・コミュニティセンター・リナシティかのや	30	21.1%
5 市内の小・中学校の施設	8	5.6%
6 市内の高校・大学の施設	3	2.1%
7 民間施設 (カルチャーセンターなど)	9	6.3%
8 他市町村の施設	10	7.0%
9 指導者・リーダーのお宅	4	2.8%
10 自宅	48	33.8%
11 その他	13	9.2%
合 計	142	100.0%



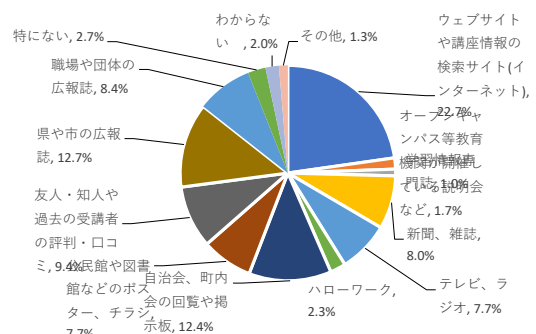
問6 (※問3の回答について) あなたは、生涯学習で学んだことをどのようなことに役立てたいと思いますか。【複数回答可】

回 答	件 数	割 合
1 市民や子どもの学習の指導や手伝い	9	4.3%
2 地域や社会での活動	33	15.9%
3 各種事業 (講座・展示会・イベントなど) への参加や企画活動	12	5.8%
4 文化・芸術活動を行うことや教養を高めること	9	4.3%
5 趣味や生きがいをつくる活動をする	31	15.0%
6 職業に従事するうえで必要な知識・技術として	50	24.2%
7 広く地域づくりやまちづくりに関する活動	17	8.2%
8 自分や家族の教養・生活の向上	45	21.7%
9 役立てるつもりはない	1	0.5%
合 計	207	100.0%



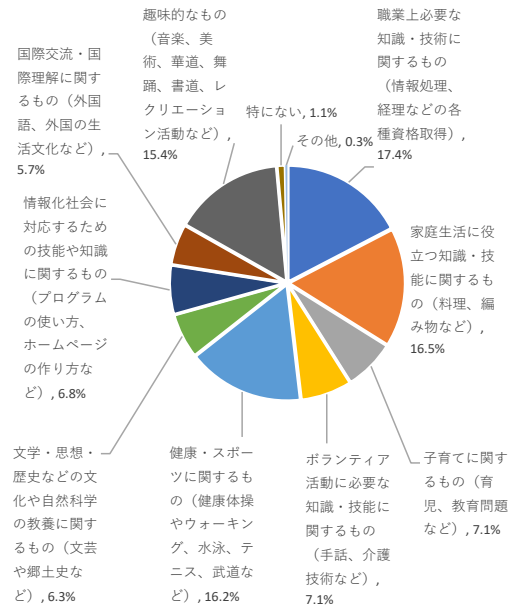
問7 これから学習するとすれば、どこから情報収集を行いますか。【複数回答可】

回 答	件 数	割 合
1 ウェブサイトや講座情報の検索サイト(インターネット)	68	22.7%
2 オープンキャンパス等教育機関が開催している説明会など	5	1.7%
3 学習情報専門誌	3	1.0%
4 新聞、雑誌	24	8.0%
5 テレビ、ラジオ	23	7.7%
6 ハローワーク	7	2.3%
7 自治会、町内会の回覧や掲示板	37	12.4%
8 公民館や図書館などのポスター、チラシ	23	7.7%
9 友人・知人や過去の受講者の評判・口コミ	28	9.4%
10 県や市の広報誌	38	12.7%
11 職場や団体の広報誌	25	8.4%
12 特になし	8	2.7%
13 わからない	6	2.0%
14 その他	4	1.3%
合 計	299	100.0%



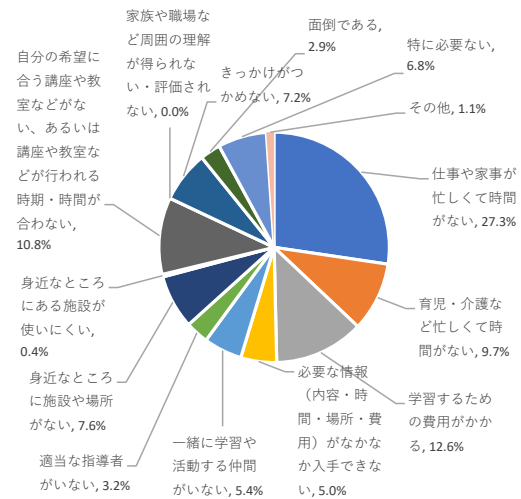
問8 これから学習するとすればどのようなことを学びたいですか。【複数回答可】

回	答	件数	割合
1	職業上必要な知識・技術に関するもの（情報処理、経理などの各種資格取得）	61	17.4%
2	家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの（料理、編み物など）	58	16.5%
3	子育てに関するもの（育児、教育問題など）	25	7.1%
4	ボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの（手話、介護技術など）	25	7.1%
5	健康・スポーツに関するもの（健康体操やウォーキング、水泳、テニス、武道など）	57	16.2%
6	文学・思想・歴史などの文化や自然科学の教養に関するもの（文芸や郷土史など）	22	6.3%
7	情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの（プログラムの使い方、ホームページの作り方など）	24	6.8%
8	国際交流・国際理解に関するもの（外国語、外国の生活文化など）	20	5.7%
9	趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など）	54	15.4%
10	特にな	4	1.1%
11	その他	1	0.3%
合計		351	100.0%

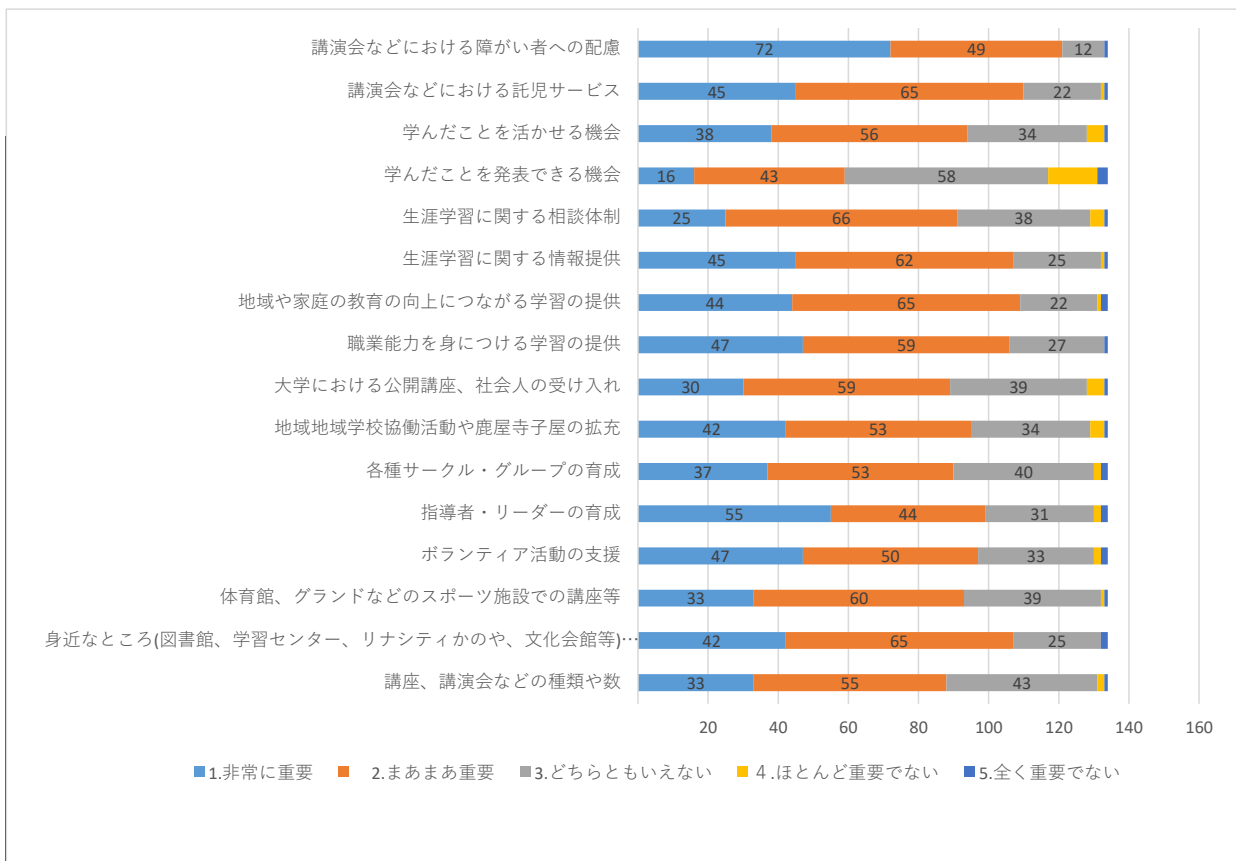


問9 あなたが、生涯学習に取り組もうとする際、どのようなことが妨げになっていますか。【複数回答可】

回	答	件数	割合
1	仕事や家事が忙しくて時間がない	76	27.3%
2	育児・介護など忙しくて時間がない	27	9.7%
3	学習するための費用がかかる	35	12.6%
4	必要な情報（内容・時間・場所・費用）がなかなか入手できない	14	5.0%
5	一緒に学習や活動する仲間がいない	15	5.4%
6	適当な指導者がいない	9	3.2%
7	身近なところに施設や場所がない	21	7.6%
8	身近なところにある施設が使いにくい	1	0.4%
9	自分の希望に合う講座や教室がない、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わない	30	10.8%
10	家族や職場など周囲の理解が得られない・評価されない	0	0.0%
11	きっかけがつかめない	20	7.2%
12	面倒である	8	2.9%
13	特に必要ない	19	6.8%
14	その他	3	1.1%
合計		278	100.0%

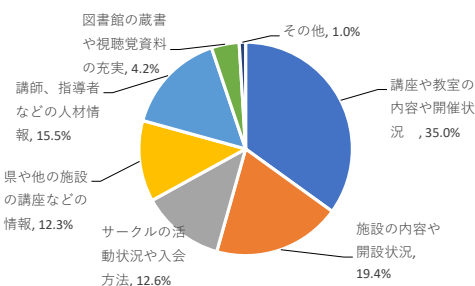


問10 鹿屋市における生涯学習の今後の取組等として、次の各項目については、どのくらい重要だと思いますか。【1つ選択】



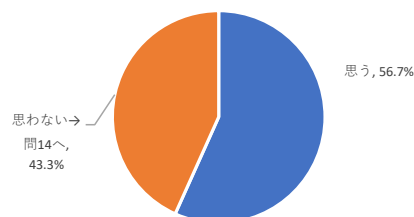
問11 今後、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、どのような学習情報が必要だと思いますか。【複数回答可】

回答	件数	割合
1 講座や教室の内容や開催状況	108	35.0%
2 施設の内容や開設状況	60	19.4%
3 サークルの活動状況や入会方法	39	12.6%
4 県や他の施設の講座などの情報	38	12.3%
5 講師、指導者などの人材情報	48	15.5%
6 図書館の蔵書や視聴覚資料の充実	13	4.2%
7 その他	3	1.0%
合計	309	100.0%



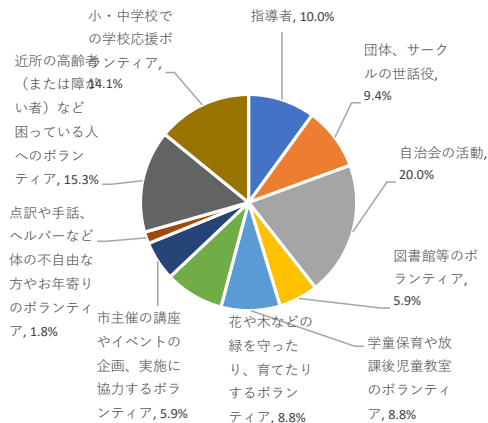
問12 あなたは地域のために、自分の経験や知識、特技あるいは余暇時間をボランティア活動に生かしたいと思いますか。【1つ選択】

回答	件数	割合
1 思う	76	56.7%
2 思わない→問14へ	58	43.3%
合計	134	100.0%



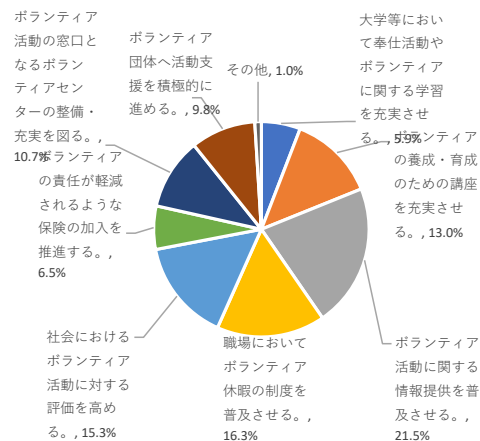
問13(問12の回答について) どのような形で生かしたいですか、又は、生かしていますか。【複数回答可】

回答	件数	割合
1 指導者	17	10.0%
2 団体、サークルの世話役	16	9.4%
3 自治会の活動	34	20.0%
4 図書館等のボランティア	10	5.9%
5 学童保育や放課後児童教室のボランティア	15	8.8%
6 花や木などの緑を守ったり、育てたりするボランティア	15	8.8%
7 市主催の講座やイベントの企画、実施に協力するボランティア	10	5.9%
8 点訳や手話、ヘルパーなど体の不自由な方やお年寄りのボランティア	3	1.8%
9 近所の高齢者(または障がい者)など困っている人へのボランティア	26	15.3%
10 小・中学校での学校応援ボランティア	24	14.1%
合計	170	100.0%



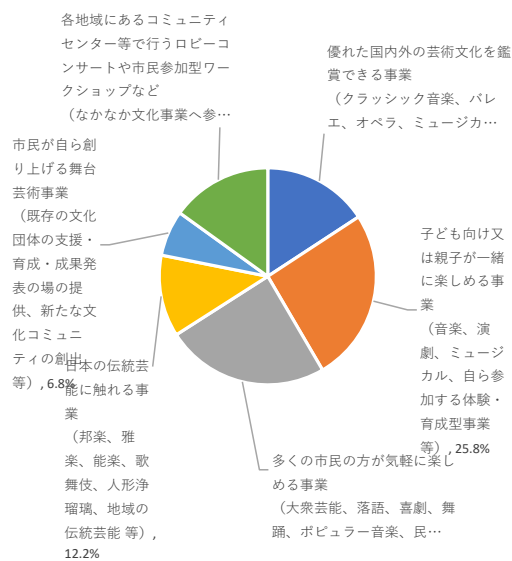
問14 あなたはボランティア活動を盛んにするために、どのような取組が必要だと思いますか。

回答	件数	割合
1 大学等において奉仕活動やボランティアに関する学習を充実させる。	18	5.9%
2 ボランティアの養成・育成のための講座を充実させる。	40	13.0%
3 ボランティア活動に関する情報提供を普及させる。	66	21.5%
4 職場においてボランティア休暇の制度を普及させる。	50	16.3%
5 社会におけるボランティア活動に対する評価を高める。	47	15.3%
6 ボランティアの責任が軽減されるような保険の加入を推進する。	20	6.5%
7 ボランティア活動の窓口となるボランティアセンターの整備・充実を図る。	33	10.7%
8 ボランティア団体へ活動支援を積極的に進める。	30	9.8%
9 その他	3	1.0%
合計	307	100.0%



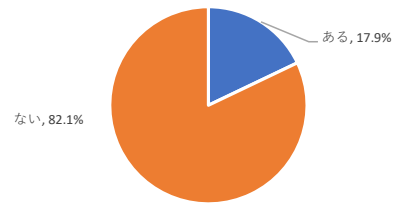
問15 あなたは、どのような文化事業を充実させたほうが良いとお考えですか。【複数回答可】

回答	件数	割合
1 優れた国内外の芸術文化を鑑賞できる事業 (クラシック音楽、バレエ、オペラ、ミュージカル、演劇、舞踊 等)	44	15.8%
2 子ども向け又は親子が一緒に楽しめる事業 (音楽、演劇、ミュージカル、自ら参加する体験・育成型事業 等)	72	25.8%
3 多くの市民の方が気軽に楽しめる事業 (大衆芸能、落語、喜劇、舞踊、ポピュラー音楽、民謡、講演会、映画 等)	68	24.4%
4 日本の伝統芸能に触れる事業 (邦楽、雅楽、能楽、歌舞伎、人形浄瑠璃、地域の伝統芸能 等)	34	12.2%
5 市民が自ら創り上げる舞台芸術事業 (既存の文化団体の支援・育成・成果発表の場の提供、新たな文化コミュニティの創出 等)	19	6.8%
6 各地域にあるコミュニティセンター等で行うロビーコンサートや市民参加型ワークショップなど (なかなか文化事業へ参加できない市民の方々に直接届けるコンパクトな事業)	42	15.1%
合計	279	100.0%



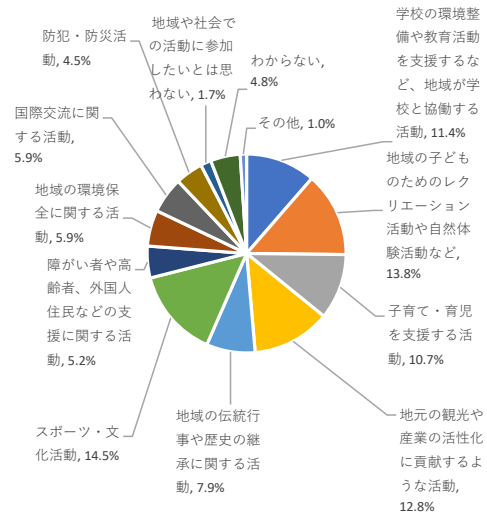
問16 あなたは、文化・芸術事業を鑑賞したことを契機として、習い事などを始めたこ

回	答	件数	割合
1	ある	24	17.9%
2	ない	110	82.1%
合計		134	100.0%



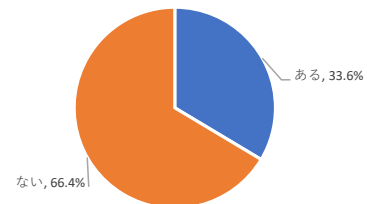
問17 あなたは地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。【複数選択】

回	答	件数	割合
1	学校の環境整備や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動	33	11.4%
2	地域の子どものためのレクリエーション活動や自然体験活動など	40	13.8%
3	子育て・育児を支援する活動	31	10.7%
4	地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動	37	12.8%
5	地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動	23	7.9%
6	スポーツ・文化活動	42	14.5%
7	障がい者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動	15	5.2%
8	地域の環境保全に関する活動	17	5.9%
9	国際交流に関する活動	17	5.9%
10	防犯・防災活動	13	4.5%
11	地域や社会での活動に参加したいとは思わない	5	1.7%
12	わからない	14	4.8%
13	その他	3	1.0%
合計		290	100.0%



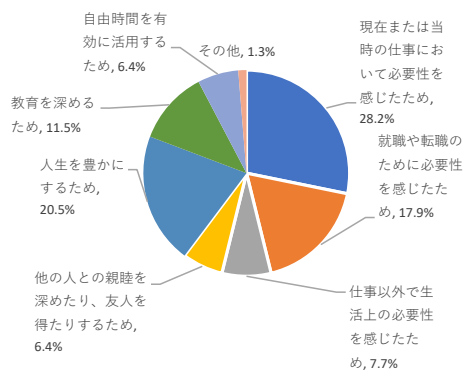
問18 あなたは学校を出て一度社会人となった後に、大学等（大学、大学院、専門学校、放送大学、通信講座、高齢者大学、各種講座等）において学び直しをしたことがありますか。なお、この調査でいう社会人には主婦・主夫や無職の方も含まれます。

回	答	件数	割合
2	ある	45	33.6%
3	ない	89	66.4%
合計		134	100.0%



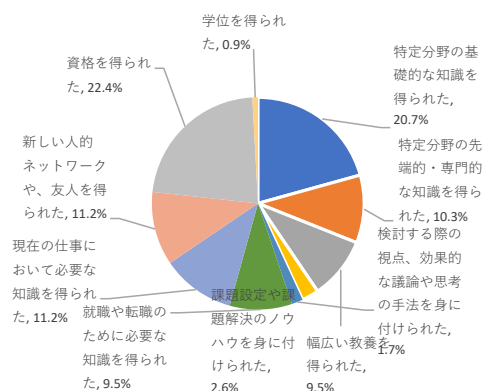
問19 ※問18の回答について、学び直した理由はなんですか。【複数回答可】

回	答	件数	割合
1	現在または当時の仕事において必要性を感じたため	22	28.2%
2	就職や転職のために必要性を感じたため	14	17.9%
3	仕事以外で生活上の必要性を感じたため	6	7.7%
4	他の人との親睦を深めたり、友人を得たりするため	5	6.4%
5	人生を豊かにするため	16	20.5%
6	教育を深めるため	9	11.5%
7	自由時間を有効に活用するため	5	6.4%
8	その他	1	1.3%
合計		78	100.0%



問20 ※問18の回答について、学び直した結果、どのような成果があったと思いますか。【複数回答可】

回	答	件数	割合
1	特定分野の基礎的な知識を得られた	24	20.7%
2	特定分野の先端的・専門的な知識を得られた	12	10.3%
3	幅広い教養を得られた	11	9.5%
4	課題設定や課題解決のノウハウを身に付けられた	3	2.6%
5	検討する際の視点、効果的な議論や思考の手法を身に付けられた	2	1.7%
6	就職や転職のために必要な知識を得られた	11	9.5%
7	現在の仕事において必要な知識を得られた	13	11.2%
8	新しい人的ネットワークや、友人を得られた	13	11.2%
9	資格を得られた	26	22.4%
10	学位を得られた	1	0.9%
合計		116	100.0%



問21 生涯学習についてご意見やご要望がありましたらご記入ください。

- ・学びや活動に参加したい気持ちはありますが、なかなかきっかけや時間がなく近場で気軽に参加できるものがあれば良いな。と感じます。地域の活性化や子供達や障がいのある人がのびのびと生活できるサポートをしてみたいです。
- ・学びたい事は、世代によって変わるので、（例えば、就職を考えていたら、資格を取れる教室に通いたいと思うし、子どもが出来たら、子育てに関わる事を知りたいし、介護が必要になったらその事を知りたいなど）  
学習したいと思う人と、時間や場所、料金がマッチしてないと、そもそも人が来ないと思うので、難しいとは思いますが、講座を開く前に、どんな人に学んで欲しくて来て欲しいかを考えて、場所や時間、料金を決めて欲しいです。
- ・参加する事が一番です。
- ・生涯学習に関してあまり興味が惹かれる内容がない。
- ・仕事や家事育児で忙しく、中々時間がないのが現実です？  
親子で参加できる講座には興味があります。
- ・顔ぶれが同じということが多々あり。  
初めての方が家庭から 外出し易い社会環境作りも大事。
- ・平日の学習講座が多いので、週末受講できる生涯学習講座が増えると、就労していても受講したい人が参加できるのではと思います。
- ・高等教育修了者と未修了でニーズが2極化しそうなので、お互いが還元しあい、自走する仕組みが重要だと思います。  
スタート時点では行政の支援が必要かと思いますが、自走することを前提に、行政の出口戦略を見据えた年度展開を決めることが良いと思います。
- ・生涯学習を通じて世代間の交流が促進できたらいいと思います。
- ・パソコン講座などの時間帯を増やして欲しいです。（行きたいけれど時間帯が合わずです。。）



- ・この年になってかっこ 70 近く 他のご老人たちは 老人大学だ シルバー 講座などにご参加なさってますがあまり興味がありませんね わからなければ自分で便利なインターネット経由で調べます それで全く不自由を感じておりません いい世の中になりました 以上です
- ・人口減少が加速しているので、生涯学習等を通じて、各地域を盛り上げる活動が出来たら良いと思います。
- ・生涯学習をやる暇と余裕が全く無い
- ・高齢者大学に参加していましたが、いつも繰り返しで、進歩がない。今年は参加せず。
- ・趣味で始めたいことがあっても、グループが出来たら気まずいなと躊躇してしまうので、オンライン開催があったら嬉しいです。スマホで好きな時間に見られるのもいいかなと思います。
- ・現在地域生涯学習協議会の委員をしていますが、活動を拡大するには予算面で支援が必要かと思います。
- ・質の高い学習を受ける機会が沢山ある事を希望します。
- ・情報化社会の中で、正しい情報を選択する方法。世代間交流ができるような方法。についての生涯学習ができれば
- ・学ぶことで人としての深みを身に付けたいと思います。
- ・同業種を集めた意見交換会。  
その業種の組合や団体が主催するものではなく、市が主催で。
- ・鹿屋市は文化的な施設、魅力的な講演会、講座等が少ないと思います。
- ・活発で素晴らしいと思う。
- ・公民館活動の多様化  
地域内の特技やスポーツ資格取得者の把握と協力依頼を増やす